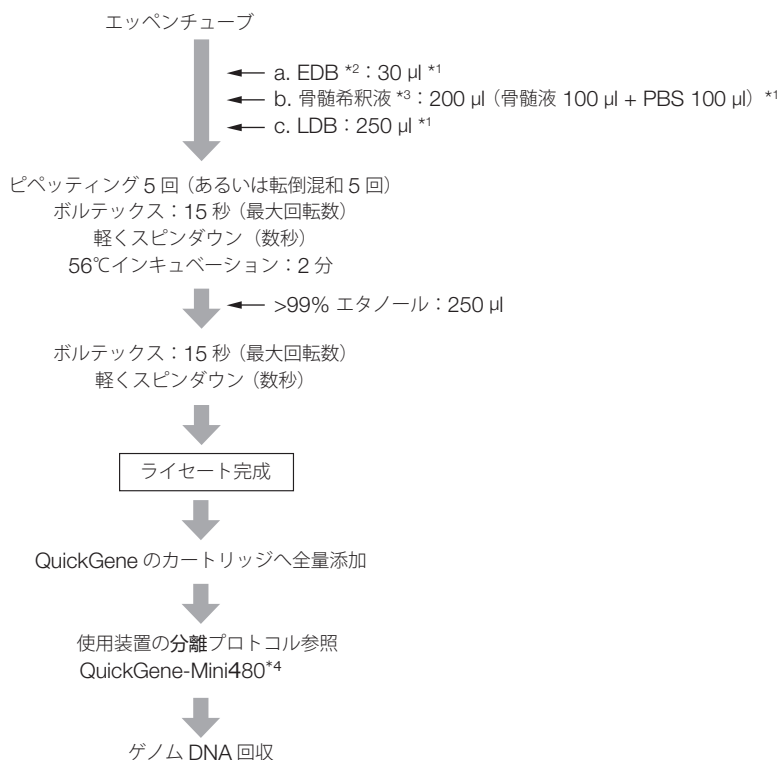


DA-a-1

# 骨髓液からのゲノムDNA分離

## プロトコル



\*1 a, b, c の順序に必ず従ってください。

\*2 EDB は、ヌクレアーゼフリー水を注入混和後、室温で 30 分静置し、完全に溶解してからお使いください。

\*3 骨髓液は、あらかじめ PBS で 2 倍希釈してください。骨髓液 100  $\mu$ l に PBS 100  $\mu$ l を加え、よく混合してから添加してください。

\*4 本事例は旧機種で取得したデータも含まれます。その他 QuickGene シリーズでもこのプロトコルをご参考頂けます。

## 結果

- 電気泳動図  
データなし
- ゲノム DNA の収量  
データなし
- タンパク質の混入 : A260/280  
データなし
- カオトロピック塩の混入 : A260/230  
データなし
- その他  
データなし

## 共通プロトコルサンプル

データなし